東京大学・ＭＩＴ（米国）・言語交流研究所が共同研究を開始

多言語+脳科学　共同研究シェアの会
ブレイン・シェアリング
7/30（日）14:00～16:30
会場:(一財)言語交流研究所ヒッポファミリークラブ

定員 100 名　参加費 1000 円　高校生以下 500 円

多言語+脳科学 ワークショップ
7/31（月）10:30～13:00
会場:国立オリンピック記念青少年総合センター　国際会議室

定員 250 名　参加費 500 円　子ども無料

私たちの脳は、複数の言語をどのように処理するのでしょうか。また、多言語に触れた経験によって、脳は新たな言語に対してどのように反応するのでしょう。さらに、多言語を学ぶことで脳の活動にどのような違いが現れるのでしょうか。そうした疑問を明らかにするため、複数の言語を同時に習得するという多言語教育を行う教育団体である、言語交流研究所ヒッポファミリークラブ、東京大学　大学院総合研究科　相関基礎科学系　酒井　邦嘉（さかい　・くによし）教授、MIT　言語哲学科　スザンヌ・フリン教授は、多言語の習得に関わる脳のメカニズムを解明することを目的として、世界初の共同研究を開始致しました。

同研究グループは、まず初めに、fMRI（機能的核磁気共鳴画像法）の技術を用いて、多言語の理解ならびに習得中の脳の構造と機能について研究を開始しました。研究では脳に及ぼす“ことば”の効果を調査するアイディアも募集しています。

当日は、お二人の先生から研究活動の状況、今後の研究活動のねらいなどをお聞きしたいと思います。スザンヌ先生のお話は日本語通訳があります。また、ヒッポの体験をもとにした質問も受け付けます。

お申し込みは https://goo.gl/4aZX1t から。

〇会場案内〇

〇ヒッポファミリークラブ　東京都渋谷区渋谷 2-2-10　青山 H&A ビル3F
- 渋谷駅から表参道方面へ徒歩 8 分
- 表参道駅から徒歩 10 分

〇国立オリンピック記念青少年総合センター　東京都渋谷区代々木神園町3−1
- 小田急線　参宮橋駅から徒歩 7 分
- 地下鉄千代田線　代々木公園駅 4 番出口から徒歩 10 分

主催:(一財)言語交流研究所ヒッポファミリークラブ　TEL:03-5467-7041(代)　東京都渋谷区渋谷 2-2-10　青山 H&A ビル

20170531